

BDR-PR1MC-U/-U50/-U100 BDR-PR1MA-U/-U25/-U50/-U100 BDR-PR1MA-U50AC/-U100AC

取扱説明書

1. 製品構成

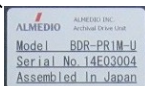
- USB3.0 外付けドライブ本体
 - 電源ケーブル 1m
 - USB3.0 ケーブル 1m
 - ハードウェア保証書
 - 取扱説明書(本紙)
- Pioneer 製 Error Rate Utility (CD-R)
該当機種: BDR-PR1MC-U/-U50/-U100
 - CyberLink 製 Media Suite 10 (CD-ROM)
該当機種: BDR-PR1MC-U50/-U100
BDR-PR1MA-U25/-U50/-U100
BDR-PR1MA-U50AC/-U100AC
 - BD-R ブランクディスク 10枚 (5mm P ケース)

| 該当機種 | 名称と型式 | |
|------------------|-------------|------------|
| BDR-PR1MC-U50 | for Archive | ASBS25RDJP |
| BDR-PR1MC-U100 | for Archive | AABF25RTJP |
| BDR-PR1MA-U25 | for DMA | PSBS25RSJP |
| BDR-PR1MA-U50 | for DMA | PDBS25RDJP |
| BDR-PR1MA-U100 | for DMA | PDBF25RTJP |
| BDR-PR1MA-U50AC | for Archive | ASBS25RDJP |
| BDR-PR1MA-U100AC | for Archive | AABF25RTJP |

2. 製品本体各部名称及び仕様



底面に機銘板貼り付け



| | |
|---|--------------|
| ① | 電源スイッチ |
| ② | 電源 LED |
| ③ | トレイ開閉ボタン |
| ④ | ドライブアクセス LED |
| ⑤ | USB3.0 端子 |
| ⑥ | 電源インレット |

| | |
|--------|------------------------------------|
| 本体外形寸法 | W192 mm×D274 mm×H60 mm (突起部を除く) |
| 本体重量 | 約 2.4 kg |
| 電源 | AC100V～240V 50/60Hz |
| 消費電力 | 40VA |
| 動作温度 | +5℃～+45℃ ※1 |
| 動作湿度 | 10%～80% (結露なき事) ※1 |
| 保存温度 | -20℃～+50℃ ※1 |
| 保存湿度 | 5%～90% (結露なき事) ※1 |
| 設置姿勢 | 横置き、縦置き |

※1 温度勾配 10℃/h 以下、最大湿球温度 29℃以下
湿度勾配 10%RH/h

3. ディスク対応仕様

| 記録ディスク | BD | BD-R (SL/DL/TL) BD-RE (SL/DL) |
|--------|-----|---|
| | DVD | DVD-R (SL/DL), DVD-RW DVD+R (SL/DL), DVD+RW HighSpeed DVD+RW DVD-RAM |
| | CD | CD-R, UltraSpeed+CD-RW UltraSpeed CD-RW HighSpeed CD-RW CD-RW |
| 再生ディスク | BD | BD-ROM (SL/DL) BD-R (SL/DL/TL) BD-RE (SL/DL) |
| | DVD | DVD-ROM (SL/DL), DVD-Video DVD-R (SL/DL), DVD+R (SL/DL) DVD-RW, DVD+RW, DVD-RAM |
| | CD | CD-ROM, CD-ROM XA Photo CD, Video CD, CD-DA CD-Extra, CD-Text, CD-R, CD-RW |

アーカイブディスク対応仕様

| 記録ディスク と記録速度 | BD | BD-R (SL/DL/TL) | 4x CLV |
|-----------------|-----|-----------------|--------|
| | DVD | DVD-R (SL) | 6x CLV |

4. 記録・測定時間の目安

アーカイブディスクへの記録時間と測定時間の目安を下記に示します。実行環境により所要時間は若干異なります。

| ディスク | 記録速度と 記録時間※1 | 測定速度と 測定時間※2 |
|---------|-----------------|-----------------|
| BD-R SL | 4x 25分 | 4x 25分 |
| BD-R DL | 4x 50分 | 4x 50分 |
| BD-R TL | 4x 100分 | 4x 100分 |
| DVD-R | 6x 10分 | 6x 10分 |

※1 Defect Management (不具合管理) OFF の場合です。
※2 測定は BDR-PR1MC-U/-U50/-U100 のみ可能です。

5. 推奨動作環境

下記に推奨動作環境を示します。但し必ずしも動作を保証するものではありません。

対応 OS は、UDF2.6 以降の書き込みと読み出しをサポートしている Windows™ OS としています。

| | |
|-------|---|
| 対応 OS | Windows 10™、Windows 8.1™ Windows 8™、Windows 7™ 各日本語版 |
| CPU | Core™Duo T2700 (2.33G) /Core™2Duo E6300 (1.86G)以上 |
| メモリ | 1GB 以上 |
| HDD | BDXL 記録時 100GB 以上の空き容量 |
| 解像度 | 1024×768、32 bit 以上 |
| USB | USB3.0 が正常に動作する環境。 但しアーカイブディスクへの記録に用途を限定すれば、USB2.0 の速度で十分です。 |

6. 動作の確認とソフトウェアのインストール

CyberLink 製 Media Suite 10 が付属している機種の場合、以下の手順でソフトウェアをインストールしてください。

- ① 付属の USB3.0 ケーブルを使用して、PC と本製品を接続します。USB コネクタは奥までしっかり挿して下さい。差し込みが浅いと USB3.0 機器として正しく認識されません。
- ② 本製品の電源スイッチを ON にし、電源 LED が緑色に点灯している事を確認して下さい。
- ③ 続けて PC の電源を ON にして下さい。
- ④ ログイン後、本製品を認識し、新しいデバイスのアイコンが表示される事を確認して下さい。
これで光学ドライブの準備は完了です。
- ⑤ 続いてソフトウェアのインストールを行います。
付属の CD-ROM ディスク(Media Suite 10)を PC の光学ドライブに入れると自動的にインストールが始まります。自動的に始まらない場合には、CD-ROM 内の以下のファイルを実行して下さい。
¥AutoRun¥AutoRun.exe
- ⑥ 最初に以下の画面が表示されますので、インストールをクリックします。



- ⑦ 途中で、インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。データディスクをディスクアットワンスで作成するだけであれば、Power2Go のみを選択してインストールします。



インストールが正常に終了すれば、本ドライブの使用が可能になります。

それぞれのソフトウェアの使い方は、それぞれのソフトウェアのユーザーズガイドやヘルプをご覧ください。

| ソフトウェア名 | 概要 |
|---------------|------------------------------|
| InstantBurn | パケットライトを可能にします |
| LabelPrint | ディスクの盤面やジャケット等のラベル作成と印刷ができます |
| Power2Go | ライティングソフトです |
| Power DVD | ムービーの再生ソフトです |
| PhotoDirector | デジタル画像を管理・調整します |

7. PC からドライブの取り外し

- ① タスクバーの通知領域にて「ハードウェアの安全な取り外し」を実行します。
- ② 該当するドライブ名をクリックし、取り外し可能な状態になった後、本製品の電源をオフにして取り外しを行ってください。

8. エラーレポートユーティリティーの使用法

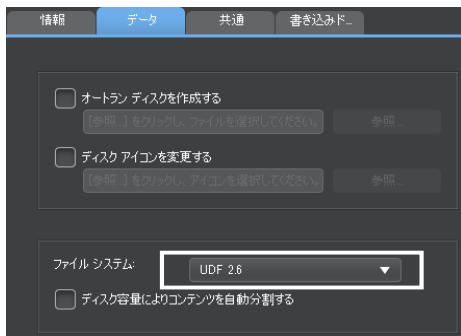
BDR-PR1MC-U/-U50/-U100 には、デジタルエラーを測定するためのパイオニア製アプリケーションソフトウェアが添付されています。

CD-R 内のルートディレクトリにある『setup.exe』を実行して、アプリケーションをインストールして下さい。

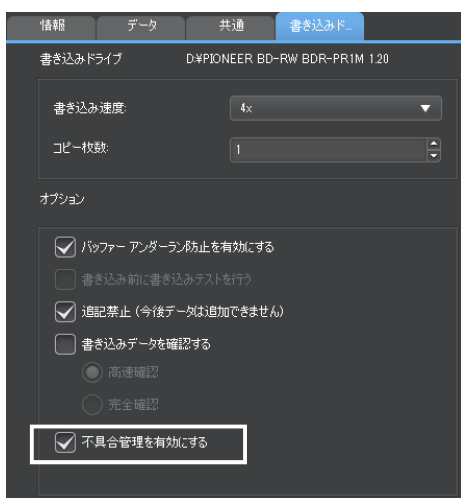
アプリケーションの Help から、マニュアル(PDF)を開く事が出来ますので、ご使用前にお読み下さい。

9. Defect Management for ARCHIVE について

Defect Management for ARCHIVE (以下 DMA) を有効にして記録する場合、Power2Go を使用し、以下の設定で記録を行って下さい。



UDF2.6
選択



不具合管理
有効

DMA を有効にして記録が可能なディスクは、以下の BD-R ディスクです。

- 三菱化学メディア製 BD-R SL PSBS25RSJP
- 三菱化学メディア製 BD-R DL PDBS25RDJP
- 三菱化学メディア製 BD-R TL PDBF25RTJP

上記指定ディスク以外を使用した場合は、上記 Power2 Go の設定で記録したとしても、不具合管理されたディスクが作成されるだけで、DMA が有効にはなっていませんので、ご注意ください。

また、DMA で作成したディスクは、UDF2.6 に対応していない、Windows XP™等では読む事が出来ませんのでご注意ください。

DMA を有効にした場合の記録時間の目安を下記に示します。実行環境により所要時間は若干異なります。

| ディスク | 記録速度 | 記録&ベリファイ時間 |
|---------|-------------|------------------|
| BD-R SL | 6x Zone-CLV | 46 分 |
| BD-R DL | 6x Zone-CLV | 90 分 (1 時間 30 分) |
| BD-R TL | 4x CLV | 240 分 (4 時間) |



DMA は、記録とベリファイの両方の動作を行いますので、通常の記録時間の倍以上の時間を要します。

また、DMA を有効にして記録した場合は、ユーザー記録容量が、BD-R SL は約 0.9GB、BD-R DL/TL は約 2GB 減少しますので、ご注意ください。

**DMA に対応したディスクを用いて
『寿命推定値 100 年』
の高品質なディスクを作成するには、DMA
の機能を有効にして記録を行ってください。**

10. 安全上の注意

本書に示す注意事項は、製品を安全にご使用していただくことにより、使用される方や他の方々への危害や損害を未然に防止することを目的にしています。注意事項は、誤った取扱いをしたと想定した時に、危害や損害の程度を示すために「警告」「注意」の2つに区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってご使用下さい。

| | |
|---|--|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |



警告

- 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカー及び周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従って下さい。
- 本製品のカバーは絶対に外さないで下さい。また本製品の改造や修理などを行わないで下さい。火災や感電の原因となります。
- 煙が出たり変な臭いや音がしたら、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 指定された電源電圧以外では、使用しないで下さい。火災の原因となります。
- 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んで下さい。差し込みが不完全なまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないで下さい。火災・感電の原因となります。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 電源コードの上に重いものを載せたり、コードが本製品の下敷きにならないようにして下さい。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないで下さい。コードが破損して、火災・感電の原因となります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品や電源プラグに触れないで下さい。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品の上に花びんや水などの入った容器や小さな金属物を置かないで下さい。こぼれたり中に入った場合に火災・感電の原因となります。

- 次のような場所には設置しないで下さい。火災・感電・故障の原因となります。
 - ・ 湿気やほこりの多い所
 - ・ 直射日光の当る所
 - ・ 強い磁気や静電気が発生する所
 - ・ 高温や火気の周辺
 - ・ 振動が発生する所
 - ・ 平らでない所
 - ・ 漏電・漏水の危険がある所
- レーザー光線を直視しないで下さい。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。



注意

- 本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- 本製品を長期間ご使用にならない時は、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
- お手入れに際は、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
- シンナー等の有機溶剤で本製品を拭かないで下さい。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いて下さい。
- 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ずプラグ部分を持ってください。コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
- 各接続コネクタのチリやほこり等は、取り除いて下さい。また各接続コネクタには直接手を触れないで下さい。故障の原因となります。
- たこ足配線で使用しないでください。火災や故障の原因になることがあります。
- トレーに、メディア以外のものを載せないで下さい。
- トレーを出したまま放置しないで下さい。内部にほこりが入り込んで故障の原因になります。
- トレーに手を入れ、挟まないように注意して下さい。
- 本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、USB 接続ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動したりしないで下さい。データが消失・破損する恐れがあります。

お問い合わせ先

株式会社アルメディア
インダストリアルソリューション事業部 アーカイブ部
〒191-0065
東京都日野市旭が丘 3-1-4
TEL 042-511-0495
FAX 042-511-0482
E-mail bpsales@almedio.co.jp
URL <http://www.almedio.co.jp/archive>

営業時間：月曜～金曜 10:00～17:00
土日祝日及び弊社指定の休日を除く